

# 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に 基づく令和 6 年度の実施状況について

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づき、  
会計室の2024（令和6年度）施策の実施状況等について報告します。

## 基本方針6 市役所の率先行動

### （1）事業の実績と取組など

所管施設、一般公用車の所有はないため、温室効果ガス排出量や太陽光発電設備の導入等の実績はありません。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況>

上段：実績、下段：削減率（基準年度比）

主な指標	基準値 (2013年度)	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
温室効果ガス排出量[万t-CO2]	—	—	—	—	—
エネルギー消費量[TJ]	—	—	—	—	—

<対策の取組状況>

主な指標	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
LED等高効率照明の導入	—	—	—	—
太陽光発電設備の導入	—	—	—	—
一般公用車における次世代自動車等導入	—	—	—	—

### （2）職員の取組

会議等においてプロジェクターやディスプレイを活用するなど、資料を電子データで共有することで、ペーパーレス化を推進するとともに、全職員を対象にした研修を行い、環境行動を推進する取組に対する理解促進を図りました。また、クールビズ・ウォームビズ等の省エネ行動の実践や、「横浜市グリーン購入の促進に関する基本方針」に基づき、環境に配慮した物品調達を行いました。